



国際ロータリークラブ第2670地区徳島第2分区

美馬ロータリークラブ週報

2012年6月5日 火曜日 Vol.294

例会出席者 18名(会員総数28名) 修正出席率 78.57%
メーキャップ 森 廣一4回
ゲ ス ト フィンチャン様(米山奨学生)
会長挨拶 代理 川田勝義副会長

六月に入り今年も早いもので半分過ぎようとしています。梅雨入りも間近なうっとうしい季節となりました。今年度の例会も今日を含めて四回しかありません。会長の復帰が遅れていますので少々あせっております。この一年を私なりに振り返ってみますと美馬RCも色々な事がありました。森さんが徳島第二分区のガバナー補佐として活躍されました。又、廣川さんはクラブ奉仕委員会委員長として地区を指導されました。そしてインターアクトに山内さんライラに森さんが委員として名を連ねています。そして来期は青木先生がロータリー財団の委員に委嘱され、すでに研修されていますし、三好君もインターアクトの地区委員になっています。さらに米山奨学生フィンチャンさんの世話クラブという事で当クラブもこの地区に於いて真に認められた年だったと思います。その一方で出席率の低さとクラブのムードが沈滞しているようにも感じました。創立当時の和気あいあいのクラブに復活させたいものです。毎週、四つのテストを唱和しています。1.真実か どうか! 2.みんなに公平か! 3.好意と友情を深めるか! 4.みんなのためになるか どうか!この言葉を胸にきざみ実行してこそ真のロータリアンだと私は思っています。ロータリーとは人道的奉仕を行いあらゆる職業において高度の道徳的基準を守る事を奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した。実業人および専門職業人が世界的に結びあった団体です。自分を磨き人を育て時には慈善行為・ボランティア活動を行う世界的な団体です。(2009年四月の地区大会記念講演パンフレットのロータリークラブの概略紹介より抜粋)田舎の小さなクラブですが国際ロータリーの一員です。このロータリー精神に恥じないよう自覚と誇りを持って来期に向かって行動いたしましょう。

幹事報告 前田豊太郎幹事

到着週報 ... ありません。

到着書類 ... ガバナー事務所よりアンケートが届いております。

連絡事項 ... レターボックスに月信6月号とライト&ライフを入れております。

例会終了後、定例理事会を行います。

委員会報告

ありません。

西岡香プログラム小委員長

本日の卓話は、田中義美親睦委員長の「ロータリー親睦活動月間にあたって」です。

会員及び会員家族との親睦を深めることを目的に、会員全員が楽しく参加でき、また各委員会とも協力、連携を図りながら親睦活動を企画、運営しました。

ロータリーの親睦とは何か? 「親睦」・・・仲良くすること。むつまじいこと。

会員同志の信頼関係。各個人、個人が話し合う。(コミュニケーション)

相手のために何かをしてあげる。相手が困っている時は積極的に助けてあげる。

相手にしてもらうだけは、ダメ！

ロータリアンとして自分の行動。

例会に出席、相手を理解し協調性を持つ。 四つのテスト 飲み会等

相手の立場に立って協力する。

ニ コ ニ コ

青木茂生君、森 廣一君、浪越繁男君

欠 席 者

石井正司君、小野一史君、野々村隆君、林秀樹君、藤田茂樹君、藤野章二君、山内浩司君、

小田教仁君、吉田宥勝君、矢野太一君

欠席会員はメーカーキャップをお願いします。